

マスコミ各位

令和4年12月28日（水）

沖縄県保健医療部ワクチン・検査推進課 感染症予防班

担当：加藤、嘉数

電話：098-866-2013

インフルエンザの流行状況について ～流行の兆しがみられます～

1 概要

感染症発生動向調査による本県のインフルエンザ定点からの報告数が、2022年第51週（12月19日～25日）に定点当たり2.91人（定点医療機関56カ所、報告数163人）となり、約2年9ヶ月ぶりにインフルエンザの流行の兆しの指標とされている定点当たり報告数1.00人を超えました。

今後、流行の拡大を抑えるためにも、マスコミの皆様には「手洗い」「咳エチケット」「予防接種」等の感染予防策の県民への周知について、ご協力いただきますようお願いいたします。

2 インフルエンザの流行状況

感染症発生動向調査では、県内のインフルエンザ56定点医療機関（小児科定点:33、内科定点:23）の協力を得て、患者情報を週単位で収集し、全国約5,000カ所の定点情報と併せて分析し、県民及び医療機関に情報を提供しています。

例年インフルエンザは1～2月に流行のピークを迎えますが、新型コロナウイルス感染症が世界的大流行になって以降、低いレベルで推移していました。しかし、2022年は南半球のオーストラリアで5月以降、インフルエンザが流行しており、国内においても今年の冬は新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行の可能性があります。

本県でのインフルエンザ報告数は、2020年第12週（3月16日～22日）に定点当たり1.02人となったのを最後に、これまで142週連続で定点当たり1.00人未満が続いておりました。しかし、2022年第50週（12月12日～18日）に0.80人（報告数45人）と増加に転じ、2022年第51週（12月19日～25日）に2.91人（報告数163人）となりました。

第51週に報告されたインフルエンザウイルスの型別割合は、A型が97.5%、B型が1.2%となっています。年齢別では、5～9歳が52人（31.9%）と最も多く、次いで1～4歳31人（19.0%）、10～14歳21人（12.9%）の順となっています。

第51週における保健所別の定点あたり患者報告数は、中部保健所が5.78人で最も多く、次いで那覇市保健所3.33人、南部保健所1.29人、八重山保健所0.33人の順となっています。北部保健所及び宮古保健所からの報告はありませんでした。

表 1 : 県内及び全国の定点当たりの患者報告数 (直近の 7 週間)

	週	45 週	46 週	47 週	48 週	49 週	50 週	51 週
		11/7~11/13	11/14~11/20	11/21~11/27	11/28~12/4	12/5~12/11	12/12~12/18	12/19~12/25
県	患者数	0	17	12	6	14	45	163
	定点当	0.00	0.30	0.21	0.11	0.25	0.80	2.91
全 国	患者数	407	546	535	636	1,238	2,592	集計中
	定点当	0.08	0.11	0.11	0.13	0.25	0.53	集計中

※第 51 週は速報値

[参考] 感染症発生動向調査システム上の警報・注意報の発令基準値

{	流行注意報 : 定点当たり 10 人以上
	流行警報 : 定点当たり 30 人以上

表 2 : 県内の型別患者報告数 (直近の 7 週間)

週	45 週	46 週	47 週	48 週	49 週	50 週	51 週
	11/7~11/13	11/14~11/20	11/21~11/27	11/28~12/4	12/5~12/11	12/12~12/18	12/19~12/25
A 型	0	17	12	6	14	44	159
B 型	0	0	0	0	0	1	2
不明	0	0	0	0	0	0	2

表 3 : 県内の年齢階級別報告数 (第 51 週)

年齢群	0 歳	1~4 歳	5~9 歳	10~14 歳	15~19 歳	20~29 歳	30~39 歳	40~49 歳	50~59 歳	60 歳以上	合計
患者数	3	31	52	21	11	9	16	11	7	2	163
(%)	(1.8)	(19.0)	(31.9)	(12.9)	(6.7)	(5.5)	(9.8)	(6.7)	(4.3)	(1.2)	(100)

3 県民の皆様へのお願い

「手洗い」「咳エチケット」「予防接種」等の感染予防策をお願いします。

○インフルエンザの感染予防策

- ① 食事の前や帰宅後には、必ず「手洗い」をしましょう。
- ② バランスよく栄養を摂取し、十分な睡眠をとりましょう。
- ③ 「咳エチケット」を実行しましょう。
- ④ 3密を避けましょう。
 - ・換気の悪い密閉空間、人が集まる密集場所、間近で会話する密接場面
- ⑤ 室内の換気に気をつけ適切な湿度を保ちましょう。
- ⑥ インフルエンザの「予防接種」を受けましょう。

○インフルエンザに罹ってしまったら

- ① かかりつけ医にまず相談、受診しましょう（救急医療をつぶさない）。
- ② 感染を広げないために、会社や学校を休み、安静にしましょう。
- ③ マスクを着用し、咳やくしゃみをする時は「咳エチケット」を守りましょう。

4 参考

沖縄県感染症情報センター「インフルエンザ関連情報」

<https://www.pref.okinawa.jp/site/hoken/eiken/kikaku/kansenjouhou/influ.html>

沖縄県ワクチン・検査推進課「季節性インフルエンザ・季節性インフルエンザワクチンについて」

<https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/hoken/vaccine/yobou/influenza.html>

厚生労働省「インフルエンザ（総合ページ）」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/infuleenza/index.html

国立感染症研究所 感染症疫学センター（インフルエンザ関連情報）

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>